

＜あすくるへやって来た少年の様子（一例）＞

- ・学習課題のやり方を指導者に確認しながら課題に取り組む少年
- ・就労のための基礎力をつけるために毎日の復習を欠かさず、時には自習に通ってきた少年
- ・あすくるで自分のできる可能性に気づき、ほぼ定期的に通ってくる少年
- ・自分の可能性に挑戦するために、資格取得に向けて学習する少年 など



昨年開設したあすくるでは、同年齢の集団や学校での生活になじめず、学校に行けなくなったり、進路変更をした少年の相談を受け、個別対応をしながら少年の目標や希望に沿った支援をしています。

シリーズ 学校に行けない②
明るい明日が来るように

支援プログラムに取り組む少年の様子から、個人差はありますが、確実に変化をしていく姿を私たちは知っています。支援の仕方を少し変えることで、理解できることや行動を起すことができるようになることは、学校等でもすでに実践されています。しかし、子どもに関わる全ての人が子育ての場において、もう一工夫すること、子どもの可能性をより引き出せるようになるのではないかと考えています。

少年が抱える問題を共有しながら、あすくるは地域にある「学校」の一つとして、少年の立ち直り、自立を支援しています。これから、明日を変える最初の一步を応援し、将来に対する夢や目標を支援していきたいと思っています。

（あすくる教員）



◇自分探し支援プログラム

- ・自分自身を見つめ直そう！
- ・自分の目標を見つけよう！

◇生活改善支援プログラム

- ・生活のリズムをととのえよう！

◇家庭支援プログラム

- ・お互いの悩みを共有しよう！

青少年立ち直り支援センター
あすくる高島

◇就学支援プログラム

- ・今の自分に必要な学力を身につけよう！
- ・自分の目標に向かってがんばろう！

◇就労支援プログラム

- ・基本的な実力を身につけよう！
- ・技能や資格取得に向かってがんばろう！
- ・目標とする職業を見つけよう！

悩みごとはありませんか？ まずは相談を！

☎ (32)3824 月～金 9時～17時
 [電話・来所相談]

「あすくる高島」には、君を支える大人たちがいます。
 君のやりたい何かがきっとあります。

「あすくる」は、少年に「明るい明日が来るように」という願いが込められてつけられた呼称です。また、支援を受けて立ち直るための地域の学校「あ・すくーる」の意味も持ちます。

広げよう！
 子育ての
輪

ほっとサロン
「おめじす」でめいばん！



マキノ民生委員・青少年福祉部会では、毎月第2金曜日にマキノ中央公民館をお借りして、「ほっとサロンおあしす」を開いています。毎回5組から10組くらいの参加があり、お母さんと0歳から3歳の子どもたちが集まって、とても賑やかで楽しい時間を過ごしています。

サロンでは、決まったメニューはありませんが、温かみのある木のおもちゃがたくさんあります。特に大型のドールハウスは、お母さんたちも夢中になるほど素晴らしいものです。昨年8月には、お楽しみ会として、マキノのお米でパン作りをし、焼きたてのパンをみんなで食べました。

参加者は、マキノ地域だけでなく、今津の子育てサークルの方も沢山遊びに来てくれたり、視察研修として安曇川の民生委員の方々も来られました。皆さんもぜひ、お気軽にお立ち寄りください。木のおもちゃと一緒に遊びましょう。



私たちはできる喜びや達成感を味わえ、私も子どもたちと一緒に過ごしが共感しあえることが育児の醍醐味だと思っています。

これからも、育児の醍醐味を満喫したいと思っています。

＝子育て支援センターへの問い合わせ＝

- マキノ地域(マキノ児童館内) ☎(27)8187
- 今津地域(今津東保育園内) ☎(22)4833
- 朽木地域(朽木保育園内) ☎(38)2070
- 安曇川地域(古賀保育園内) ☎(33)1540
- 高島地域(高島保育園内) ☎(36)0660
- 新旭地域(大師山さくら園内) ☎(25)3399

私の子育てが始まったのは4年前です。今や女兒と男児の2児の母となっています。支援センターをはじめ、多くの人に助けってもらいながら子育てを楽しんでいます。

4才の姉はまだまだ小さいと思っていましたが、服の好みもあれば、しっかりとした自分の思いも持っています。私と意見の食い違いによって衝突することもありますが、そのつど向き合い話をしています。

また、2才の弟はやんちゃ全盛期で、予想外な行動に日々振り回されています。

好奇心旺盛な子どもたちのやりたいと思う気持ちを押しさえることなく、危なっかしいと思うこともまわりの大人がちょっと気をつけることで、子ども

子育ての
つぶやき
 いい話

育児の醍醐味

満喫中！